

YAMAHA

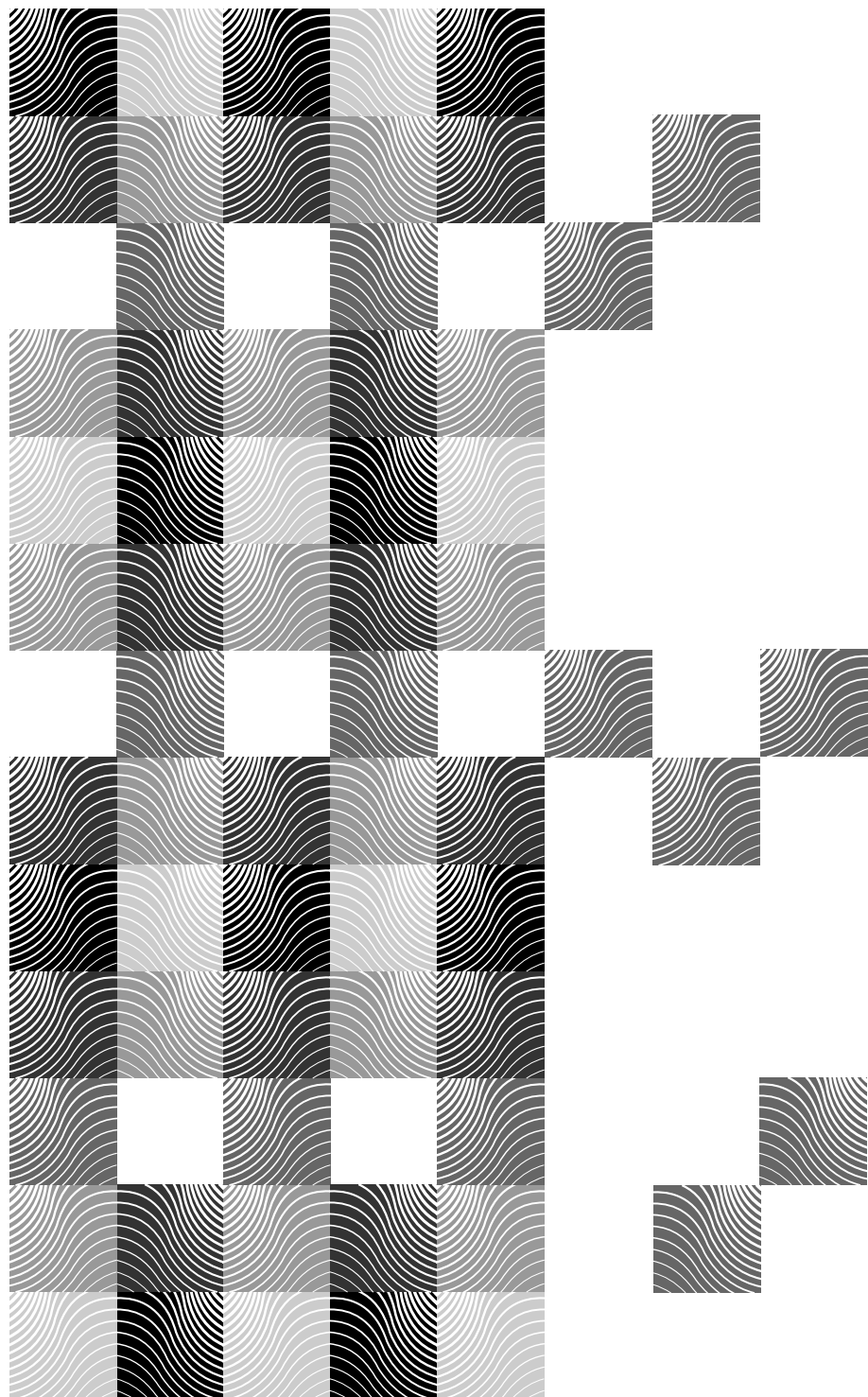
Virtual Acoustic Synthesizer

VL1

取扱説明書

OWNER'S MANUAL

セッティングリスト



セッティングリストについて

このセッティングリストには、カスタマーボイスの一覧と機能一覧が記載されています。
VL1を使いながら、ボイスのセッティングを知りたいときや、機能、操作を捜したいときなどに活用してください。

ボイス一覧について

次ページからはじまるボイスリストは、付属の音色ディスクの「CUSTOMER」というファイルに入っている128種類のボイスの一覧、解説です。
工場出荷時、本体には「FACTORY」というファイルと同じ内容の128種類のボイス(およびシステムデータ)がロードされています。この「FACTORY」には、「CUSTOMER」と同じ名前のボイスが入っていますが、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイスリストの解説と完全に一致するボイスを使いたい場合には、あらかじめユーティリティのディスクの「Load From Disk」(リファレンス:P.203)の操作で、ファイル「CUSTOMER」をロードしてください。

工場出荷時のボイスのまま、ボイスリストを参照する場合には、プレイモードで、**F1** (Cnt1) ~ **F6** (CS) を押し、各コントローラーやコンティニューアスライダーの設定を確認してください。

ボイスリスト:バンクA

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コントリニアスライダ-1	コントリニアスライダ-2	プレスコントロー	アフタータッチ	ピッチバンドノイズ	モジュレーションノイズ1	モジュレーションノイズ2	フットコントロー-1	フットスイッチ1	フットスイッチ2	ボイス解説
A01 (001)	Moby	ディレイの深さ	リバーブの深さ	プレッシャー (音量+音色)	ダイナミックな音色変化	ピッチバンド	グロウル(slow)	トーン	オフ	ポリ/モノ切り換え	ポルタメントオン/オフ	ゆっくりとキーを押し込んでいくと次第に基音成分が増えていく不思議な音。アフタータッチをどのように使いこなすかがポイントです。
A02 (002)	Tenor Sax	リバーブの深さ	トーン	プレッシャー (音量+音色)	不協和成分	ピッチバンド (音色)	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	テナーサクスのシミュレーションです。
A03 (003)	Shakuhachi	ディレイの深さ	ブレスノイズ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	基音シフト	ビブラート	グロウル (Fast)	オフ	オフ	オフ	尺八のシミュレーションです。ブレスの強弱とバンドの使い方がポイントです。
A04 (004)	FingerBass	ディレイの深さ	フランジャーのwet/dryバランス	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	UP=ソフト DOWN=ミュート	オフ	オフ	オフ	クリーンなフィンガードベースです。
A05 (005)	Trumpet	エレメント1レベル	エレメント2レベル	プレッシャー (音量+音色)	オフ	エレメント1グリッサンド	ビブラート	エレメント2グリッサンド	エレメント1フィルターカット オフ(ワウ)	オフ	オフ	2種類の金管楽器のコンビネーション。CS1とCS2でそれぞれの音量がコントロールできます。
A06 (006)	Ossyncro	リバーブの深さ	トレモロスピード	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トレモロ	フィルター	オフ	オフ	アナログシンセのオシレーターシンクによる、クロスモジュレーションサウンドです。フットコントローラーを活用してください。
A07 (007)	Tull Flute	リバーブの深さ	ディレイ深さ	プレッシャー (音量)	基音シフト	ピッチバンド	グロウル (Fast)	ノイズ(ボイス)	オフ	オフ	オフ	ノイズなフルートです。MW2で唸り声の音量。アフタータッチを活用してください。
A08 (008)	Bagpipes	リバーブの深さ	ドロナー(Lower)レベル	プレッシャー (音量+音色+音程)	トーン(Upper)	ピッチバンド	ビブラート (Upper)	音色変化(Lower)	オフ	オフ	オフ	Bb2以下がいわゆる通奏音です。スコットランド民謡は通奏音がBbで右手はBbのミクソリディアンモードで演奏されます。
A09 (009)	GuitarHero	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色+ミュート)	フィードバック	ピッチバンド	ビブラート	オフ	ワウワウ	ポリ/モノ切り換え	オフ	ディストーションギターです。アフタータッチでフィードバックをコントロールしながらの演奏が効果的。FC2の浅い部分で弦をピックで擦ったような効果が得られます。フットコントローラーを活用してください。
A10 (010)	Mizu Horne	リバーブの深さ	エレメント1タップアウトレベル	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	金管的な要素を持ったリード音色です。
A11 (011)	Viol Inn	レゾナンス	ポルタメントタイム	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トレモロ	オフ	オフ	ポルタメントオン/オフ(CS)	ブライトな擦弦系の音色(主にバイオリンを意識しています)。バンド、ビブラート、ポルタメントの使い方でありアリティが増します。
A12 (012)	Endophone	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	かなりシンセ的な音色で、モーターが回っているような音です(特に低域)。
A13 (013)	JetLipBow	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet/dryバランス	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	バイオリンのようなアタックを持ち、リード(オーボエ系)とフルート系をミックスしたような微妙なサウンドです。フットコントローラーを活用してください。
A14 (014)	BowBamBoo	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	不協和成分	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	弓で擦った竹のフルートとも呼びたくなるような、様々なキャラクターを含んだ音色です。
A15 (015)	Bassoon	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	アンブシュアF#4より上ではピッチ変化を伴う	オフ	オフ	オフ	バスーンのシミュレーションです。実際の音域は鍵盤上のA#2からD#6までです。
A16 (016)	Digeritek	ディレイの深さ	フランジャーのwet/dryバランス	プレッシャー (音量)+ワウ	オフ	ピッチバンド	ビブラート+グロウル(Sync)	トーン	オフ	オフ	オフ	ディストーションギター、サクス、擦弦など様々な要素を含んだサウンド。プレスコントローラーの使用をおすすめします。

ボイスリスト:バンクB

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コティニアスライダ-1	コティニアスライダ-2	プレスコントロー	アフタータッチ	ピッチバンドノール	モジュレーションノール1	モジュレーションノール2	フットコントロー1	フットスイッチ1	フットスイッチ2	ボイス解説
B01 (017)	Backwards	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet / dryバランス	ポリリウム+フィルター	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ / モノ切り換え	オフ	リードオルガン系のサウンドです。キーを離れた時にテープを逆回転したようなエンベロープ効果があります。
B02 (018)	Alto Sax	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet / dryバランス	プレッシャー (音量+音色+僅かな音程)	不協和成分	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	ブライトなアルトサックスのシミュレーションです。
B03 (019)	Pan Pipes	トーン	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	グロウル(Fast)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	パンフルートのシミュレーションです。MW2を動かしながら演奏するとよいでしょう。またアフタータッチが非常に効果的です。
B04 (020)	MelodyBass	リバーブの深さ	トーン	ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ピッチチェンジの深さ	オフ	オフ	オフ	メロディにも適したソリッドなエレクトリックベースです。フットコントローラーを活用してください。
B05 (021)	Horn	リバーブの深さ	リバーブ 高調波成分	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	グリッサンド効果	オフ	オフ	オフ	クラシカルな響きのフレンチホルン系音色です。プレスのアタックススピードで、音色が変化します。BCで一音一音区切るように演奏してみてください。
B06 (022)	50 / 50	リバーブの深さ	ポルタメント タイム	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	フィルター	オフ	オフ	オフ	シンプルなアナログシンセの矩形波によるソロサウンドです。フットコントローラーを活用してください。
B07 (023)	C Flute	リバーブの深さ	ブレスノイズ	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート+グロウル (Sync)	基音シフト	オフ	オフ	オフ	フルートのシミュレーションです。
B08 (024)	HurdyGurdy	エレメント1 タップアウトレベル	ポルタメント タイム	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチバンド+基音シフト	ビブラート	オフ	音色+音程のダイナミックな変化	ポリ / モノ切り換え	ポルタメント オン / オフ (CS)	中世の手回し撥弦楽器のシミュレーションです。左手で通奏音を弾き右手でメロディを弾くとそれらしい感じができます。フットコントローラーを活用してください。
B09 (025)	JazzGuitar	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet / dryバランス	ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ / モノ切り換え	オフ	主にジャズ向きのエレクトリックギター的な音色です。フットコントローラーを活用してください。
B10 (026)	Harmophone	リバーブの深さ	音色	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	フランジャーのスピード	オフ	オフ	オフ	ソプラノサックスとハーモニカの中間的なサウンドです。
B11 (027)	Fiddler	リバーブの深さ	ポルタメント タイム	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トレモロ	ノイズ成分	オフ	ポルタメント オン / オフ (CS)	チェロ-ビオラ-バイオリンと、幅広いレンジで演奏できるソロストリングスです。フットコントローラーを活用してください。
B12 (028)	Floboe	リバーブの深さ	トーン	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	フィルターのカットオフ	オフ	オフ	オフ	いくつかの木管楽器の性質を少しずつ持ち合わせたような音色です。
B13 (029)	Yhokih	リバーブの深さ	ポルタメント タイム	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	僅かなトーン変化	オフ	オフ	ポルタメント オン / オフ	女声の音色を持つ胡弓、といった趣のサウンドです。フットコントローラーを活用してください。
B14 (030)	BlueBottle	リバーブの深さ	金属的なノイズ成分 (一番手前で最大)	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	UP, DOWNそれぞれ異なった不協和成分	オフ	ポリ / モノ切り換え	オフ	立ち上がり独特な癖をもった、スティームオルガン風のサウンドです。
B15 (031)	Clarinet	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	UP=壊れたクラリネット DOWN=トーン	オフ	オフ	オフ	クラリネットのシミュレーションです。
B16 (032)	Jurassic	リバーブの深さ	モンスターの大きさ	オフ	オフ	ピッチバンド+音程シフト	ビブラート (Fast)	音程シフト	オフ	オフ	オフ	ペロシテイ、ピッチバンド、MW1, 2の組み合わせで様々な恐竜の鳴き声 (のような音) に変化します。

ボイスリスト:バンクC

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コティニアスライダ1	コティニアスライダ2	プレスボタン	アフタータッチ	ピッチバンド/ノール	モジュレーションノール1	モジュレーションノール2	フットコントローラー1	フットスイッチ1	フットスイッチ2	ボイス解説
C01 (033)	Gonzilla	リバーブの深さ	フランジャーのフィードバックゲイン	ワウ	ビブラート	ピッチバンド+基音シフト	不協和成分	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	メロディも弾けますが、効果音向きです。音域、ペロシティ、とコントローラーの組み合わせによって、鼠の悲鳴からモンスターの咆哮まで、様々なバリエーションが得られます。フットコントローラーを活用してください。
C02 (034)	Soprano 1	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー(音量+音色)	不協和成分	ピッチバンド+アンブシュア	ビブラート+グロウル(Sync)	オフ	オフ	オフ	オフ	カーブボディのソプラノサクスのシミュレーションです。
C03 (035)	MouthKeys	トーンの切り換え	レゾナンス	プレッシャー(音量+音色)	オフ	ピッチバンド	グロウル(Slow)	オフ	オフ	オフ	オフ	鍵盤付きリード式吹奏楽器のシミュレーションです。
C04 (036)	Thump Bass	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet/dryバランス	ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	芯の太いフィンガードベース。親指で弦を叩いたようなアタック感があります。フットコントローラーを活用してください。
C05 (037)	Cornet	リバーブの深さ	リバーブの高調波成分	プレッシャー(音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	グリッサンド効果	オフ	オフ	オフ	クラシカルな響きの金管系音色です。BCで一音一音区切るように演奏してみてください。
C06 (038)	Igneous	リバーブの深さ	ディレイの深さ	オフ	不協和成分	ピッチバンド	ビブラート	フランジャーのスピード	オフ	オフ	ボルタメントオン/オフ	フィードバックしたシンセリード、アナログシンセによるディストーションギターのシミュレーション的な音色です。
C07 (039)	Alto Flute	リバーブの深さ	ノイズ	プレッシャー(音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	アルトフルートのシミュレーションですが、バスフルートの音域でも充分使えます。
C08 (040)	Khaen	リバーブの深さ	フランジャーのwet/dryバランス	プレッシャー(音量+音色)	複合音色変化	ピッチバンド	グロウル(Slow)	トーン	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	東南アジアの吹奏楽器のシミュレーションです。左手で通奏音を押さえ、アフタータッチでリズムを取るようになって演奏すると効果的です。
C09 (041)	Cruncher	ディレイの深さ	トーン	ワウ	トーン	ピッチバンド	ビブラート	ミュート	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	ディストーションギターです。ペダルでワウをコントロールしながら演奏すると(リフ等)非常に効果的です。フットコントローラーを活用してください。
C10 (042)	Marsaloboe	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー(音量)	不協和成分(G4以下)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オーボエとソプラノサクスをミックスしたような音色ですが、そのどちらにもない雰囲気をもっています。
C11 (043)	Eleanor	リバーブの深さ	ボルタメントタイム	プレッシャー(音量)	ビブラート	ピッチバンド	トレモロ(Slow)	弓の暴れ	オフ	ポリ/モノ切り換え	ボルタメントオン/オフ(CS)	チェロ-ビオラのシミュレーションです。MW2でピッチや基音の不安定さを演出します(弓の暴れやミスなど)
C12 (044)	RichReed	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet/dryバランス	プレッシャー(音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	リードオルガン系のサウンドです。MW2を動かすことでユニークな効果が得られます。フットコントローラーを活用してください。
C13 (045)	Breath Bow	リバーブの長さ	音色変化	プレッシャー(音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	パワーブースト効果(僅かに不協和成分を伴う)	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	ブロウ感のあるストリングスといった感じの中間的な音色です。フットコントローラーを活用してください。
C14 (046)	SquealerAT	リバーブの深さ	ノイズ+トーン	プレッシャー(音量+僅かな音程)	不協和成分+基音シフト	ピッチバンド	ビブラート	フィルターのカットオフ	オフ	オフ	オフ	シンセ的なリード/パイプ系の音です。アフタータッチを活用してください。また、MW2にアサインされているフィルターをFCにも試してみてください。
C15 (047)	Oboe	リバーブの深さ	波形切り替え	プレッシャー(音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	アンブシュア	オフ	オフ	オフ	オーボエのシミュレーションです。MW2を微妙に動かしながら演奏すると不安定感を表現することができます。
C16 (048)	Maysbe?	ディレイの深さ	ピッチチェンジのwet/dryバランス	プレッシャー(音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ダイナミックな音色変化	オフ	オフ	オフ	音の立ち上がりに金管楽器的な要素を含んだシンセリードです。

ボイスリスト:バンクD

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コントリニアスライダ1	コントリニアスライダ2	プレスコントロー	アフタータッチ	ピッチベンドノール	モジュレーションノール1	モジュレーションノール2	フットコントロー1	フットスイッチ1	フットスイッチ2	ボイス解説
D01 (049)	BlownDrone	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet / dryバランス	プレッシャー (複合音色変化)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	シンセベース系の音色ですがFC2を動かしながら演奏したときに最もその威力を発揮します。フットコントローラーを活用してください。
D02 (050)	Loose Bari	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ピッチベンド	不協和成分	UP=僅かな音程 DOWN=カラー+ ベンドダウン	オフ	オフ	オフ	主にソロ演奏に適したブライتناバリトンサックスのシミュレーションです。
D03 (051)	Toots	リバーブの長さ	トーン	プレッシャー (音量)	グロウル (Slow)	ピッチベンド (音色変化を伴う)	ビブラート	プリリアンス+不協和成分	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	主にソロ向きのハーモニカのシミュレーションです。ピッチベンドを上手く活用してください。
D04 (052)	Fretless	リバーブの深さ	ディレイの深さ	ミュート	オフ	ピッチベンド	ビブラート	ピッチチェンジの深さ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	いわゆるフレットレスベースです。主としてメロディ向きですが、CS2でディレイをオフすればリズムにも合います。フットコントローラーを活用してください。
D05 (053)	Tuba	リバーブの深さ	リバーブの高調波成分	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	グリッサンド効果	オフ	オフ	オフ	チューバ系の音色です。低域での演奏に適しています。BCで一音一音区切るように演奏してみてください。
D06 (054)	Arpoon	リバーブの深さ	トレモロスピード	プレッシャー (音量)	ビブラート	ピッチベンド	トレモロ	フィルターのカットオフ	オフ	オフ	オフ	典型的なモノフォニックアナログシンセ系のソロサウンドです。フットコントローラーを活用してください。
D07 (055)	Piccolo	リバーブの深さ	ノイズ	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	ピッコロのシミュレーションです。
D08 (056)	Thai Reed	リバーブの深さ	ブレスノイズ	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	DOWN=ソフト	オフ	オフ	オフ	東南アジア(主にタイ)の笛のシミュレーションです。
D09 (057)	Flange	リバーブの深さ	フランジャーのwet / dryバランス	ディケイタイム	オフ	ピッチベンド	ビブラート	オフ	トーキングワウ	ポリ/モノ切り換え	オフ	フランジャーが深く効いたエレクトリックギターです。FC1でトーキングモジュレーター効果を得ることにより最大のパワーを発揮します。フットコントローラーを活用してください。
D10 (058)	NuSoprPipe	リバーブの深さ	波形切り換え	プレッシャー (音量+音色+僅かな音程)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	既成の管楽器にはない、アコースティックな音色です。CS2でダイナミックな音色変化が起こります。
D11 (059)	Contraire	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音程)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	プレスコントローラーによって音色がダイナミックに変化するストリングベースです。
D12 (060)	ClariLip	ディレイの深さ	ピッチチェンジのwet / dryバランス	プレッシャー (音量+音色)	オフ	UP=基音シフト DOWN=ベンドダウン	ビブラート	UP=ゲ 0% (Fast) DOWN=ブレスノイズ	オフ	オフ	オフ	木管(クラリネット系)のキャラクターに金管的な要素を含んだ音色です。
D13 (061)	Conchise	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	グロウル (Fast)	ピッチベンド	ビブラート	UP=トーン DOWN=不協和成分	ワウ	サステイン	オフ	パイプ系ですがアタックの部分に擦弦楽器のような特徴があります。
D14 (062)	Pastorale	リバーブの深さ	ボルタメントタイム	プレッシャー (音量)	オフ	UP=基音シフト DOWN=ベンドダウン	ビブラート	オフ	オフ	オフ	ボルタメントオン/オフ(CS)	既成の楽器にはない雰囲気をもった、ミステリアスなリード/パイプ系の音色です。
D15 (063)	Barker	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	ビブラート+グロウル (Sync)	UP=カラー+僅かな音程 DOWN=ベンドダウン	オフ	オフ	オフ	主にリズム演奏に適したバリトンサックスのシミュレーションです。
D16 (064)	FrenchBone	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	グリッサンド効果	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	シンセベース、ホルン、トロンボーンをミックスしたような金管系の音色です。

ボイスリスト:バンクE

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コントリニアスライダ1	コントリニアスライダ2	プレスボタン	アフタータッチ	ピッチバンドノイズ	エッジレゾナンス1	エッジレゾナンス2	フットコントローラー1	フットスイッチ1	フットスイッチ2	ボイス解説
E01 (065)	Dr.Bonky	リバーブの深さ	ディレイの深さ	オフ	グロウル (Medium)	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	ユニークなパーカッションサウンドです。ペロシティで音色が変化します。
E02 (066)	Bell Miked	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音色)	不協和成分+グロウル(Fast)	ピッチバンド	ビブラート	カラー+音程	オフ	オフ	オフ	ベルにマイクを近づけて録音したような、オールドファッションな感じのするテナーサックスのシミュレーションです。
E03 (067)	Blues Harp	リバーブの深さ	ライブ感	プレッシャー (音量+音色)	オフ	上下ともピッチは下がるが、異なった音色変化を伴う	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	マイクで拾ったハーモニカをギターアンプで鳴らしたような音のシミュレーションです。
E04 (068)	Slap Bass	リバーブの深さ	スラップレベル	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	CS2でスラップの音量をコントロール。下げ切ってしまうと、通常のフィンガードベースとしても使えます。
E05 (069)	Muted Lips	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet/dryバランス	プレッシャー (音量+音色)	グロウル	ピッチバンド	ビブラート	グリッサンド効果	オフ	オフ	オフ	ミュートしたトランペット系の音色です。ソロに適しています。
E06 (070)	Analunar	リバーブの深さ	ホルタメントタイム	フィルター	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	ブラック的なアタックを持つ、比較的シンプルなシンセリードです。
E07 (071)	Andean	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色+僅かな音程)	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	UP=音色+基音シフト	オフ	オフ	オフ	ケーナなどに代表される、木や竹でできた笛の音です。
E08 (072)	Sitar	リバーブの深さ	ディレイの深さ	オフ	ピッチバンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	サステイン	オフ	シタルのシミュレーション。左手で通奏音、右手でメロディを弾くと良いでしょう。アフタータッチピッチバンドを効果的に使ってください。ペロシティでダイナミックな音色変化があります。
E09 (073)	Rock Pigs	リバーブの深さ	音色切り替え	プレッシャー (音量+音色+音程)	基音シフト	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	ディストーションをかけたアナログシンセをギターアンプで再生したような音色です。フットコントローラーを活用してください。
E10 (074)	Synth Lite	リバーブの長さ	ホルタメントタイム	プレッシャー (音量)	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	ホルタメントオン/オフ(CS)	ライトでサックス的な感覚シンセのリードです。MW2は基音シフトですが、上げ切った状態で演奏すると、フルト的なキャラクターに変化します。
E11 (075)	St. Ripper	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色+僅かな音程)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	フレーズング次第で、撥弦のようにも、笛系統の楽器のようにも聞こえますが、タイプとしてはヨーロッパや中東の民族楽器に通ずるものがあります。フットコントローラーを活用してください。
E12 (076)	Scat Harp	リバーブの深さ	フランジャーのwet/dryバランス	プレッシャー (音量+音色)	浅いワウ効果	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	人声とハーモニカの中間的な音色です。アフタータッチで音色が変化します。
E13 (077)	L7 Pluck	ディレイの深さ	タップロケーション	ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色変化	オフ	オフ	オフ	いわゆるブラックですが、コントローラーにより様々な音色に変化します。
E14 (078)	Flak	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	アンプシュア	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	低域でゆっくりとしたラインを弾きながら高域でメロディーを弾いてみてください。音色がゆっくりと変化しながら様々な表情を見せます。MW2を様々な位置に固定して試してください。
E15 (079)	3 AM Blow	リバーブの深さ	波形切り換え	プレッシャー (音量+音色)	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	サックス的なニュアンスのシンセリードです。CS2で波形を切り換えてみてください。
E16 (080)	Yamasteel	リバーブの深さ	ハイパスフィルター	オフ	オフ	ピッチバンド	ピッチスイープ	ダイナミックな音色変化	オフ	オフ	オフ	スティールドラムのようなパーカッションサウンドです。MW2で音色が変化します。

ボイスリスト:バンクF

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コティニアスライダ-1	コティニアスライダ-2	プレスコンロー	アタック	ピッチバンドノール	ピッチバンドノール	ピッチバンドノール	ピッチバンドノール	ピッチバンドノール	ピッチバンドノール	ボイス解説
F01 (081)	MoreGrunge	リバーブの深さ	ディレイフィードバック	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	太くダークな新しいタイプのシンセリードです。フットコントローラーを活用してください。
F02 (082)	Soprano 2	リバーブの深さ	ドライバースアウトプット	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	サステイン	オフ	ストレートボディのソプラノサックスのシミュレーションです。
F03 (083)	Ocarina	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	オカリナのシミュレーションです。
F04 (084)	Upright	リバーブの深さ	波形切り換え	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	ミュート	ポリ/モノ切り換え	オフ	アコースティックベース的な音色です。CS2でダイナミックな音色変化。フットコントローラーを活用してください。
F05 (085)	Alto&Trump	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	エレメント1グリッサンド	フィルターのカットオフ	サステイン	オフ	ややシンセ的な感じのする金管とサックス系のアンサンブルです。
F06 (086)	OldMini	エレメント1レベル	エレメント2レベル	フィルター	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ディレイの深さ	オフ	トレモロ	オフ	アナログシンセの歯車状による代表的なソロサウンド。CS1, 2でバランスをコントロールできます。フットコントローラーを活用してください。
F07 (087)	Fyfe	リバーブの深さ	ディレイ深さ	プレッシャー (音量+音色+僅かな音程)	ビブラート	ピッチバンド	グロウル (Fast)	オフ	オフ	オフ	オフ	ヨーロッパの錫 (Tin) の笛のような音色です。
F08 (088)	Squeezebox	リバーブの深さ	パイプ/ストリングアウトレベル	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	アコーディオンのシミュレーションです。FC2を微妙にコントロールしながら演奏するとリアルさが増します。フットコントローラーを活用してください。
F09 (089)	Mr. Mogue	リバーブの深さ	フィルターディレイ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オクターブ重ねの典型的なシンセベース。
F10 (090)	HyperClari	ディレイの深さ	ノイズの量	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色変化	オフ	オフ	オフ	シンセリード、クラリネット、サックスなどの特徴を少しずつ合わせた音色です。
F11 (091)	DoubleBow	リバーブの深さ	波形切り替え	プレッシャー (音量+僅かな音程)	トレモロ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	擦弦的なキャラクターを強く持ったベースです。CS2で音色のバリエーションが得られます。フットコントローラーを活用してください。
F12 (092)	RuffWreck	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	非常にラフな(あるいは原始的な)サウンドのパイプ系管楽器です。音がひっくり返りやすいため、BC使用時は吹く強さに注意が必要です。
F13 (093)	Clavisynth	リバーブの深さ	ディレイの深さ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	フィルターカットオフ	オフ	オフ	オフ	ユニークなシンセリードです。強いペロシティでチョッパーベースのようなアタックが得られます。
F14 (094)	Claricord	リバーブの長さ	ホルタメントタイム	プレッシャー (音量+音色+僅かな音程)	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	アンブシュアによるピッチ変化 (音色変化を伴う)	オフ	オフ	ホルタメントオン/オフ (CS)	基本的に中世のリード楽器のようなサウンドです (たとえばクラリネットの前身)。高域に移動するに従い、リコーダー的な性格を帯びてきます。
F15 (095)	TrumpNSax	リバーブの深さ	トーン	プレッシャー (音量+音色)	オフ	UP=両方 DOWN = Saxのみ有効	ビブラート	UP=グリッサンド (フルゲル) DOWN=7ト (両方)	オフ	オフ	オフ	フリューゲルとテナーサックス系のコンビネーション。
F16 (096)	QuiScivit?	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (最大でパーカッション、最小で持続音)	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	極めてユニークなパーカッションです。キーオフ後にオモチャのようなサウンド。BCやFC2を下げていくとリード系の持続音が顔をだします。フットコントローラー-2を活用してください。

ボイスリスト:バンクG

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コティニアスライダ-1	コティニアスライダ-2	プレスコントロー	アフタータッチ	ピッチバンドノール	モジュレーションノール1	モジュレーションノール2	フットコントロー1	フットスイッチ1	フットスイッチ2	ボイス解説
G01 (097)	Lees	ディレイの深さ	ポルタメントタイム	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	カラー	オフ	オフ	ポルタメントオン/オフ	いわゆるシンセリードですがBCなどの効果的な使用により、全く新しい世界が開けるでしょう。
G02 (098)	Breath Sax	リバーブの深さ	ドライバアウトレベル	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	ソフトなアルトサクスの音色です。BCを出来るだけ柔らかく吹くとこの音色の持ち味が生かれます。
G03 (099)	Bowed Saw	リバーブの深さ	ディレイの深さ	音量	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	サステイン	ポルタメントオン/オフ	鋸を弓で弾くあの音です。オンドマルトーノヤテルミン(どちらも黎明期の電子楽器)的なキャラクターも持っています。
G04 (100)	Birdland	リバーブの深さ	フランジャーのwet/dryバランス	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	アナログシンセとエレクトリックベースの中間的な音色です。高域ではハーモニクスベースの音となります。
G05 (101)	Fanfare	エレメント1レベル	エレメント2レベル	プレッシャー (音量+音色)	エレメント2のビブラート	ピッチバンド	エレメント1のビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	クラシカルなトランペット系音色のコンビネーションです。CS1,2で各音量をコントロールします。
G06 (102)	Chalsaw	リバーブの深さ	ディレイの深さ	フィルターのカットオフ	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト (不協和成分を伴う)	オフ	オフ	オフ	どことなくアコースティックな雰囲気のあるシンセリードです。フットコントローラーを活用してください。
G07 (103)	Recorder	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+僅かな音程)	ビブラート	UP=カラー+僅かな音程 DOWN=バンドダウン	グロウル (Fast)	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	クラシカルなりコーダー系の音色です。
G08 (104)	Harmonium	リバーブの深さ	トーン	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	サブトーン	オフ	サステイン	オフ	いわゆる「足踏みオルガン」のシミュレーション。FC2を微妙にコントロールしながら演奏するとリアルさが増します。フットコントローラーを活用してください。
G09 (105)	WonderBass	フランジャーの深さ	フィルターモードの切り換え	ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ワウ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	アコースティックなフィーリングのシンセベースです。FC2とMW2を活用してください。
G10 (106)	NuDbIReed	リバーブの深さ	ディレイの深さ	ワウ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	ダブルリード系と胡弓をミックスした様な不思議な音色です。
G11 (107)	Viowind	リバーブの深さ	トーン	プレッシャー (音量)	グロウル (Fast)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	既成の楽器群には属さない新しいタイプのサウンドです。MW2とアフタータッチを使いながら演奏してください。フットコントローラーを活用してください。
G12 (108)	Harmoweird	ハーモニカのカットオフ	ハイパスフィルター	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	アンプシャーによるピッチ変化 (音色変化を伴う)	グロウル (Fast)	不協和成分	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	キーオン時にベンダーを下から素速くすくい上げながら弾いた時に、この音色の最も特徴的な部分が現れます。BCの強弱によっても異なるキャラクターを表現できます。
G13 (109)	Cyberpluck	リバーブの深さ	ディレイの深さ	ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色変化	オフ	オフ	オフ	極めてユニークなアタック (ハイハットをミックスしたような)、ブラック系のベース向きサウンドです。フットコントローラーを活用してください。
G14 (110)	NuAltoPipe	リバーブの深さ	ピッチチェンジのwet/dryバランス	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ	リコーダーとリード (オーボエの類) をミックスしたような音色です。
G15 (111)	Gerhard	リバーブの深さ	トーン	プレッシャー (音量+音色)	グロウル (和音/Fast)	UP=両方 DOWN=Tromboneのみ有効	ビブラート	UP=グリッサド (フリューゲル) DOWN=ソフト (両方)	オフ	オフ	オフ	フリューゲルとトロンボーン系のコンビネーションです。
G16 (112)	Mad Tube	リバーブの深さ	ディレイの深さ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート(Fast)	基音シフト	オフ	オフ	オフ	非常にアグレッシブなシンセリードとディストーションギターの中間的な音色です。

ボイスリスト：バンクH

音色ディスクのファイル「CUSTOMER」に含まれるボイスの解説です。ファイル「FACTORY」(工場出荷時のセッティング)のボイスの場合には、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	コディニアスライダ-1	コディニアスライダ-2	プレスボタン	アフタータッチ	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ボイス解説
H01 (113)	AcoEkoSyn	ディレイタイム	ホルタメント タイム	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	サステイン	ホルタメント オン/オフ		VL1の特徴の一つである、「アコースティックな味わいのシンセサウンド」です。BCの使用をおすすめします。
H02 (114)	LooseTenor	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ピッチバンド	不協和成分	カラー+音程	オフ	オフ	オフ		ゆったりとしたテンポに適した、テナーサックスのシミュレーションです。
H03 (115)	Kokyu	トーンの切り換え	ホルタメント タイム	プレッシャー (音量)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	ホルタメント オン/オフ(CS)		胡弓のシミュレーションです。CS1を一杯に下げると最もふよやかな音になります(デフォルトは上げきりでも枯れた音)。
H04 (116)	Tube Bass	リバーブの深さ	フランジャーの wet/dryバランス	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ディケイタイム	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ		それぞれ長さの異なるプラスチックの円筒を、上からたたいたような音色です。ペロシティでダイナミックな音色変化が得られます。
H05 (117)	TrumpCard	リバーブの深さ	ハイパス フィルター	プレッシャー (音量+音色+ 僅かな音程)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	グリッサンド効果	オフ	オフ	オフ		ダイナミックなトランペット系のサウンドです。
H06 (118)	PipeBowBow	リバーブの深さ	フランジャーの wet/dryバランス	ワウ	基音シフト (フィードバック)	ピッチバンド	ビブラート	不協和成分	オフ	サステイン	ホルタメント オン/オフ		「アコースティックな味わいのシンセリード」です。アフタータッチを活用してください。MW1がセンターを超えると、突然ビブラートと共に音色が変化します。
H07 (119)	BaroquePad	リバーブの深さ	ピッチチェンジの wet/dryバランス	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	カラー(アンブ シャー)	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ		フルートとリード楽器をミックスした感じのノスタルジックなサウンドです。BCをゆっくり吹き込むと枯れた味わいが得られます。
H08 (120)	Outback	ディレイの深さ	フランジャーの wet/dryバランス	エレメント2 プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	エレメント1 ビブラート	トーン	オフ	サステイン	ホルタメント オン/オフ		エスニックな2種類の音色のスプリットです。下からD2まではBCでダイナミックに音色変化します。D#2より上はパーカッシブな音色です(MW2でビブラート)。
H09 (121)	FuzzyBass	リバーブの深さ	ディレイの深さ	プレッシャー (音量+音色)	浅くゆっくりとし たうねり	ピッチバンド	オフ	オフ	カラー	オフ	オフ		ディストーションのかかったようなシンセベースです。FC2が重要な役割を持っています。シ-ケンサーによる打ち込みのパターンにも適しています。
H10 (122)	Wheed	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トーン	オフ	オフ	オフ		イングリッシュホルン系のリード楽器的な音色です。
H11 (123)	Monteverdi	リバーブの深さ	リバーブの長さ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	ビブラート	UP=音色変化 DOWN=ミュート	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ		中世の擦弦楽器をイメージした音色です。2声を用い、ルネッサンス的なメロディを演奏してみてください。
H12 (124)	Sax Git	リバーブの深さ	フランジャーの wet/dryバランス	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ピッチバンド	不協和成分	音色変化(わずかに ピッチを伴う)	オフ	オフ	オフ		エフェクティブなディストーションギターとサックス系のコンビネーションです。
H13 (125)	Cyberisen	リバーブの深さ	ディレイの深さ	音色変化+ ミュート	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	ホルタメント オン/オフ		ユニークな減衰をするブラック系のサウンドです。ペロシティに伴い、音色もダイナミックに変化します。
H14 (126)	Clar&Flute	リバーブの深さ	ピッチチェンジの wet/dryバランス	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート (クラリネット)	ピッチバンド	ビブラート (フルート)	フルート 基音シフト	オフ	オフ	オフ		フルート系とクラリネット系のコンビネーションです。MW2をいっぱい上げるとフルートがオクターブ上にシフトします。
H15 (127)	Saxes	エレメント1 レベル	エレメント2 レベル	プレッシャー (音量+音色)	グロウル(バリト ン) ビブラート (アルト)	ピッチバンド (バリトン)	ビブラート (バリトン)	トーン(わずかに ピッチを伴う)	オフ	オフ	オフ		アルトとバリトンのサックス系コンビネーションです。CS1,2で各音量がコントロールできます。低い音域での演奏に向いています。ベンダーをいっぱい上げるとバリトンの音程が1オクターブアップします。
H16 (128)	Isn't Wah	ピッチチェンジの wet/dryバランス	ホルタメント タイム	プレッシャー (音量+音色+ 僅かな音程)	ハーモニック エンハンサー	ピッチバンド+ 音色変化	ビブラート	オフ	トーン	オフ	オフ		メロ-なシンセリードです。アフタータッチで色彩が変化します。

機能一覧： **PLAY** プレイモード

ボイスを選ぶ。(リファレンス： P. 41)

鍵盤やコントローラーを使って演奏する。

コンティニューアスライダーを使って、クイックエディットを行う。(リファレンス： P. 40)

ボイスデータをストアする。(リファレンス： P. 23)

F1	Controller View 1	プレッシャー、アンブシュア、ピッチ、ビブラートがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。(リファレンス： P. 44)
F2	Controller View 2	タンギング、アンプリチュード、スクリーム、プレスノイズがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。(リファレンス： P. 45)
F3	Controller View 3	グロウル、スロートフォルマント、ダイナミックフィルター、ハーモニックエンハンサーがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。(リファレンス： P. 46)
F4	Controller View 4	ダンピング、アブソーブションがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。(リファレンス： P. 47)
F5	Controller View 5	ポリフォニー、サステイン、ピッチベンドモード、ボルタメントモード、エフェクトの設定を表示します。(リファレンス： P. 48)
F6	Continuous Slider View	コンティニューアスライダーの設定および状態を表示します。(リファレンス： P. 49)
F8	Directory	ボイスの一覧を表示し、ボイスを切り換えます。(リファレンス： P. 42)

機能一覧：EDIT エディットモード

エディットモードの最初の画面では、ボイス名、キーモード、ボイスモード、エレメント名を設定します。(リファレンス：P.53)

STORE

エディットしたボイスを本体内に保存します。(リファレンス：P. 23)

EDIT (Compare)

エディット中のボイスと、エディット前のボイスとを聴き比べます。(リファレンス：P. 25)

COPY

エディット中に、別のボイスなどからさまざまなデータをコピーします。(リファレンス：P. 26)

1 **2** (Element Select)

エレメントエディット中に、エレメント1と2の画面を交互に切り換えます。(リファレンス：P. 32)

3 **4** (Element On / Off)

エディット中に、エレメントのオン / オフを切り換えます。(リファレンス：P. 32)

5 ~ **8** (Effect On / Off)

エディット中に、任意のエフェクトのオン / オフを切り換えます。(リファレンス：P. 32)

9 ~ **14** (Modifier On / Off)

エディット中に、任意のモディファイアのオン / オフを切り換えます。(リファレンス：P. 33)

F1 Common Edit

エレメント1、2に共通の設定を行います。(リファレンス：P. 55)

F1

Miscellaneous

1: Setting

アサインモード、ピッチベンドモード、サステインフットスイッチを設定します。(リファレンス：P. 57)

2: Controller

プレスアタックとタッチEGの特性、ポリフォニーコントロールを設定します。(リファレンス：P. 58)

3: Element Pitch

各エレメントのデチューンとノートシフト、ランダムピッチを設定します。(リファレンス：P. 59)

4: Element Level & Pan

各エレメントのレベルとパンを設定します。(リファレンス：P. 60)

5: Portamento

ポルタメントを設定します。(リファレンス：P. 62)

6: Micro Tuning

各エレメントごとにマイクロチューニングを設定します。(リファレンス：P. 63)

7: Continuous Slider

クイックエディットを行うためのコンティニューアスライダ1、2の機能を設定します。(リファレンス：P. 65)

F2

Effect

1: Setting

フィードバックディレイとリバーブレーションの接続方法とコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 67)

2: Modulation Effect

モジュレーションエフェクトを選択し、細かい設定を行います。(リファレンス：P. 69)

3: Feedback Delay

フィードバックディレイのタイプを選択し、細かい設定を行います。(リファレンス：P. 76)

4: Reverberation

リバーブのタイプを選択し、細かい設定を行います。(リファレンス：P. 84)

F2 または **F3** Element Edit

それぞれのエレメントをエディットします。(リファレンス：P. 88)

F1

Controller

1: Pressure

プレッシャーのコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 92)

2: Embouchure

アンブシュアのコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 93)

3: Pitch

ピッチのコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 95)

4: Vibrato

ビブラートのコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 97)

5: Tonguing

タンギングのコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 98)

6: Amplitude

アンプリチュードのコントローラーを設定します。(リファレンス：P. 99)

		7: Scream	スクリームのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 100)
		8: Breath Noise	ブレスノイズのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 101)
		9: Growl	グロウルのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 102)
		10: Throat Formant	スロートフォルマントのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 104)
		11: Dynamic Filter	ダイナミックフィルターのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 106)
		12: Harmonic Enhancer	ハーモニックエンハンサーのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 107)
		13: Damping	ダンピングのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 109)
		14: Absorption	アブソープションのコントローラーを設定します。(リファレンス: P. 110)
	S&R	Serch & Replace	コントローラーの設定状況を確認したり、変更したりします。(リファレンス: P. 90)
	F2	Miscellaneous	
		1: Setting	トリガーモード、クロスフェードスピード、インターポレートスピードを設定します。(リファレンス: P. 112)
		2: Breath Noise	ブレスノイズを設定します。(リファレンス: P. 113)
		3: Throat Formant	スロートフォルマントを設定します。(リファレンス: P. 118)
		4: Mixing	ドライバー、パイプ/ストリング、タップアウト出力のミキシングバランスを設定します。(リファレンス: P. 125)
		5: Amplitude	エレメントの最終的なアウトプットレベルを設定します。(リファレンス: P. 131)
	F3	Modifier	
		1: Harmonic Enhancer	ハーモニックエンハンサーのキャリアとモジュレーターを設定します。(リファレンス: P. 134)
		2: Dynamic Filter	ダイナミックフィルターを設定します。(リファレンス: P. 147)
		3: Equalizer Auxiliary	イコライザーを設定します。(リファレンス: P. 151)
		4: Equalizer Band	パラメトリックイコライザーを設定します。(リファレンス: P. 154)
		5: IE & RSN Setting	インパルスエキスパンダー、レゾネーターのオン/オフおよび各種レベルを設定します。(リファレンス: P. 155)
		6: Impulse Expander	インパルスエキスパンダーを設定します。(リファレンス: P. 157)
		7: Resonator	レゾネーターを設定します。(リファレンス: P. 159)
	F4	Envelope	
		1: Pressure	プレッシャーの変化のしかたや、ベロシティによるプレッシャーの変化を設定します。(リファレンス: P. 161)
		2: Embouchure & Pitch	ベロシティによるアンブシュアとピッチの変化のしかたを設定します。(リファレンス: P. 163)
		3: Vibrato	ビブラートのゆれの速さや効果の深さ、効果の対象などを設定します。(リファレンス: P. 168)
		4: Growl	グロウルのゆれの速さや効果の深さ、効果の対象などを設定します。(リファレンス: P. 174)
		5: Amplitude & Filter	アンプリチュードとフィルターの時間的変化、ベロシティによる変化を設定します。(リファレンス: P. 176)

機能一覧：UTILITY ユーティリティモード

F1	System	1: KBD Setting	キーボードのトランスポーズとオクターブスイッチの機能を設定します。(リファレンス： P. 188)
		2: TG Setting	マスターチューニング、リバーブのオン/オフ、アウトプットモードを設定します。(リファレンス： P. 189)
		3: MIDI Setting	MIDIトランスミットチャンネル、レシーブチャンネル、ローカルオン/オフ、デバイスナンバーを設定します。(リファレンス： P. 190)
		4: Assignable Controller	モジュレーションホイール2、フットコントローラー2、フットスイッチ1、2のコントロールナンバーを設定します。(リファレンス： P. 191)
		5: Curve	ペロシティ、アフタータッチ、プレスコントローラーの感度を設定します。(リファレンス： P. 192)
		6: Miscellaneous	ディスプレイ、コンファーム、メモリープロテクト、グリーティングメッセージを設定します。(リファレンス： P. 194)
F2	MIDI BulkDump	1: System	本機のシステムデータを外部MIDI機器に送信します。(リファレンス： P. 198)
		2: All Voice	本機の全てのボイスデータを外部MIDI機器に送信します。(リファレンス： P. 199)
		3: Current Voice	現在選択されているボイスのデータを外部MIDI機器に送信します。(リファレンス： P. 200)
F3	Disk	1: Disk Status	フロッピーディスクに保存されているファイル数や空き容量などを表示します。(リファレンス： P. 202)
		2: Load From Disk	フロッピーディスクに保存されているファイルを読み込みます。(リファレンス： P. 203)
		3: Save To Disk	フロッピーディスクにデータを保存します。(リファレンス： P. 205)
		4: Rename File	フロッピーディスクのファイルのファイル名を変更します。(リファレンス： P. 207)
		5: Delete File	フロッピーディスクのファイルを削除します。(リファレンス： P. 209)
		6: Format Disk	フロッピーディスクをフォーマットします。(リファレンス： P. 210)
F4	Recall		直前にエディットしていたボイスを呼び戻します。(リファレンス： P. 212)
F5	Demo		デモンストレーションの演奏を行います。(リファレンス： P. 214)

ユーザーサポートサービスのご案内

このたびは、ヤマハVL1をお買い求めいただきましてありがとうございます。

ヤマハデジタル商品は、常に新技術・高機能を搭載し技術革新を進める一方、お使いになる方々の負担とわずらわしさを軽減できるような商品づくりを進めております。

また取扱説明書の記載内容も、よりわかりやすく使いやすいものにするため、研究、改善いたしております。

しかし、一部高機能デジタル商品では、取扱説明書だけでは説明しきれないほどのいろいろな知識や経験を必要としてしまうものがあります。

実際の操作に関して、基本項目は取扱説明書に解説いたしておりますが、「記載内容が理解できない」「手順通りに動作しない」「記載が見つからない」といったさまざまな問題が起こる場合があります。

そのようなお客様への一助となるよう弊社では、デジタルインフォメーションセンターを開設いたしております。

お気軽にご利用いただきますようご案内いたします。

デジタルインフォメーションセンターについて

ヤマハデジタルインフォメーションセンターでは、デジタル楽器の使用方法やトラブルなどについて、電話による質問をお受けいたします。

お問い合わせの際には、「製品名」「製造番号」「ご住所」「お名前」「電話番号」を必ずお知らせください。

ヤマハデジタルインフォメーションセンター

TEL. 03 - 3770 - 4486

受付日	月曜日～金曜日 (祝日および弊社の休業日を除く)
受付時間	10:30～13:00 / 14:00～17:00

ヤマハ株式会社

